

イエメン

紛争、食糧危機、新型コロナ
三重の人道危機の現場から



イエメン活動報告

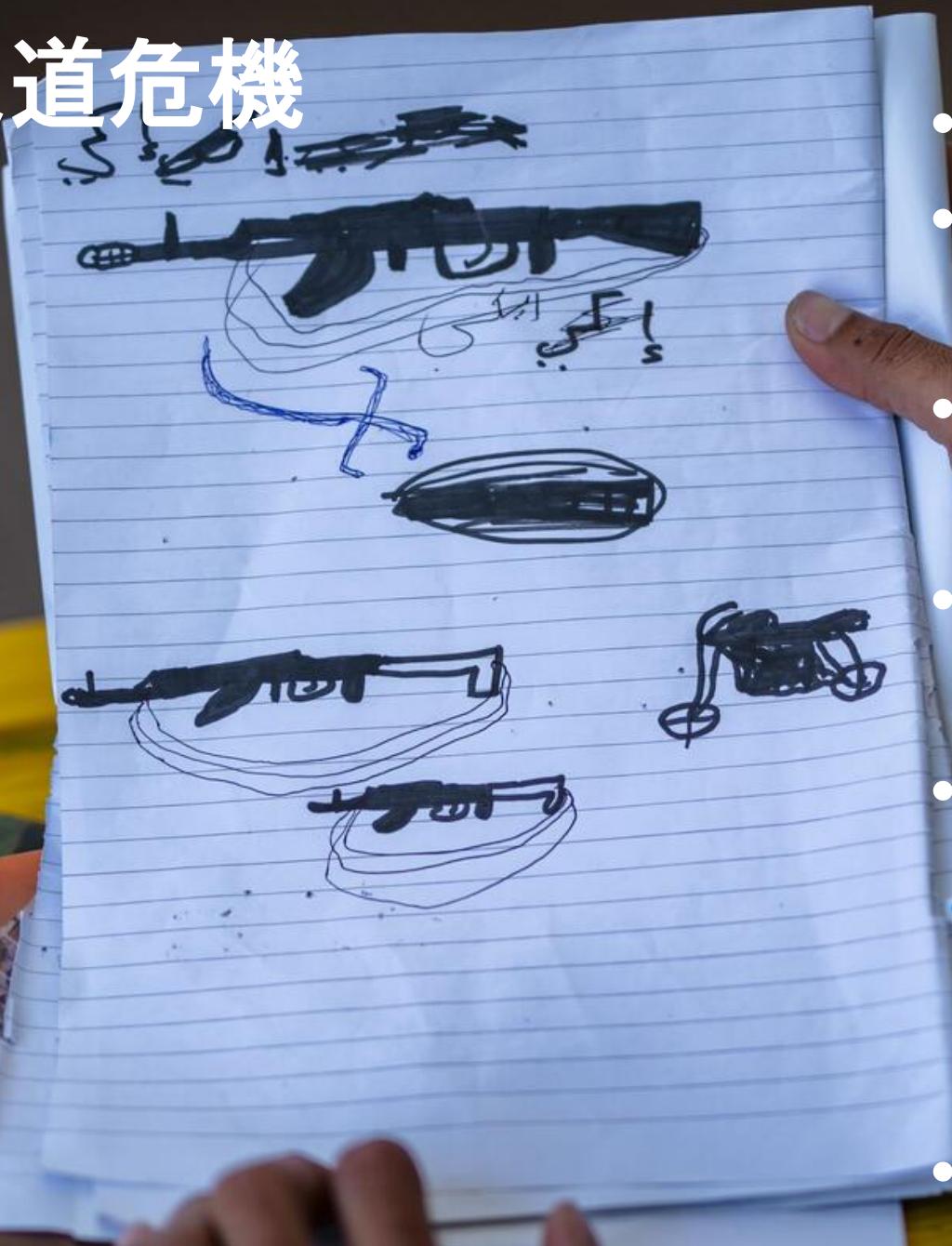
- ・イエメンについて
- ・子どもたちの現状とユニセフの活動について
- ・来年度の活動予定
- ・日本の皆様にお伝えしたいこと

イエメンについて



- ・アラビア半島最南端の国
- ・人口約3,000万人
- ・「モカ」コーヒー発祥の地
- ・高級はちみつの生産地

イエメンの人道危機



- ほぼ7年にわたる紛争
- 400万人の国内避難民
- 食糧危機
- 新型コロナの影響
- 国民の7割に人道支援
が必要 (子ども約1100
万人)
- 「世界最悪の人道危機」

国内避難民

400万人
が紛争のため避難
(うち170万人が子ども)



保健・栄養分野



51%
の病院・クリニック
が使用不可能

230万人

の5歳未満児が栄養不良

40万人

の5歳未満児が重度の
栄養不良



ユニセフの支援活動



- 重度の栄養不良:
 - 治療的食餌療法
 - 乳幼児の食事指導
- プライマリヘルスケア:
 - 乳幼児の疾病治療
 - 予防接種

約400万人の子どもたちに支援を届けることができました

水・衛生分野



1540万人
が安全な飲み水を飲めず、
衛生施設(トイレ)を使えない

ユニセフの支援活動



- 安全な飲み水の供給
- 衛生施設(トイレ)の建設
- 衛生用品の配布(石鹼、バケツ、着替えの服、歯磨きセット、生理用品など)

500万人以上に支援を届けることができました

教育分野

6校につき1校
が紛争により使用できない

教育分野



200万人
の子どもたちが学校
に行けない

ユニセフの支援活動



- 教育の「場」の提供、教材の配布
- 子どもたちへの学校用品配布
- 教師・学校職員の月謝を一部負担
- 教師や学校職員への新型コロナ感染症対策トレーニング

100万人の子どもたちと学校職員に支援を届けることができました



紛争下の子どもたち

1万人
の子どもたちが死亡ま
たは怪我

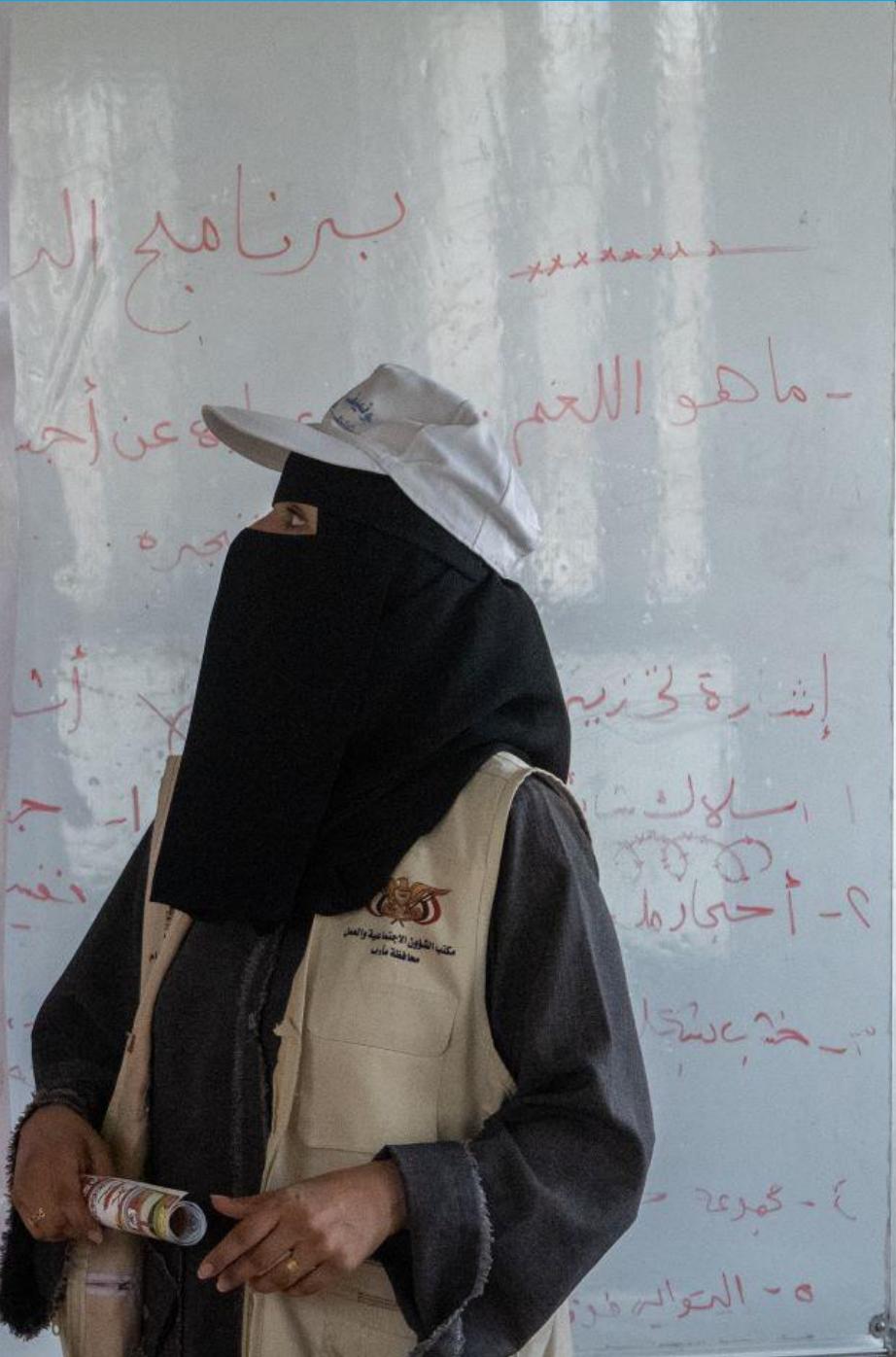
8万人以上
が心のケア、メンタルヘルス
ケアを必要としている

心のケア

- 学校職員・医療スタッフを対象にした子どもたちへの心のケアのトレーニング
- 安全な遊び場の確保
- 感情表現、対人関係構築、問題解決など生活に沿ったテーマで自尊心と自信、また協調性を養う青少年活動



地雷回避教育事業



ユニセフの支援



- ・メディアキャンペーン: テレビCM、ラジオCM、携帯ショートメッセージなど
- ・学校での地雷回避授業
- ・地域住民の方を対象にした啓発活動

500万人の子どもたちと家族が啓発活動に参加しました



紛争の被害にあった子どもたち

ユニセフの支援活動



- 手術・治療費の負担
- 義手・義足のサポート
- リハビリテーション
- 心のケア

2500人以上の子どもたちに支援を届けられました

2022年活動予定

800万人の子どもたちに支援を届けるため、485億円の活動費を計上

- 250万人の子どもたちにプライマリ・ヘルスケアを
- 36.5万人の子どもたちに栄養支援を
- 680万人の子どもたちと家族に安全な水を
- 500万人の子どもたちに教育の機会を
- 600万人の子どもたちと家族に地雷回避教育を
- 90万人の子どもたちに心のケアを

届ける予定にしています

日本の皆様に伝えたいこと



ご支援ありがとうございます